



15年後の下市の未来へ … 学校教育の改革 …

15年後の下市を想像してみましょう。学校や火葬場は新しく建設され、道路事情は改善。下市初のコンビニも!? そして、この年には、最初に**義務教育学校へ入学した新1年生が20歳**になるはずです。新しい教育を受けたこの子らが、個性いっぱい輝いて、下市を支える存在になっていると期待したいものです。



<リモート授業中の下市中生徒>

「教育」は空気のような見えない存在ですが、15年の積み重ねは、下市の将来にとって必ず力になります。その日を信じて次のような教育をすすめたいと考えます。

現在の学校 (全体的な印象)

- 素直で真面目な子どもが多い。
- 決められたことをするのは得意。
- 自分で考えて作り出す力に課題。
- 周りの空気を気にしすぎる印象。
- 自分の個性を表現するのが苦手。

変革

15年後20歳になる子どもたち

- 自分で考えて、前に進んでいける。
- 周りを気にせず自分を表現できる。
- 枠にはまらない**個性的な発想力**。

成長

下市の未来を広げる人材

そのために…

義務教育学校は、次の3点を重要視した教育をします

自由な校風

「みんなで同じことを、同じように」を過度に要求することのない自由な校風の中で、子どもが個性を輝かせ、主体的に学ぶ姿勢を育む。

未来志向

社会を生き抜く課題解決力やプレゼンテーション力を重視しながら、ICTを活用した新時代の授業に取り組み、基礎学力の定着を図る。

「絆」づくり

共に働き、お互いを尊重する気風を醸成し、人や地域との「絆」をつくる。SDGsの理念と共鳴する持続可能な学校文化を創造する。

校名が正式に決定する日は?

学校設置条例の制定

学校の設置は、議会で条例が可決されて正式に決定します。令和5年4月開校の義務教育学校について、現在教育委員会では「**下市あきつ学園**」という校名での条例制定を目指しており、今年の**12月議会へ提案することを計画**しています。原案の検討資料を、教育委員会HPで公開していますが(教委HP→「学校教育の分野」→「ガイドライン・指針」→「(仮称)下市あきつ学園設立の概念と基本理念について」)、「下市あきつ学園」以上に、町民の皆さんが「これだ!」となる案があれば、委員会で審議した上で原案とすることもまだ可能です。ご提案は教育委員会事務局まで。

下市中からジュニアオリンピック出場！ おめでとう！

9月5日、県の陸上記録会で、**下市中3年生の帯刀永輝くん**が**見事奈良県1位**となり10月24日愛媛県で開催される**全国大会へ出場**することになりました。種目は「ジャベリックスロー（やり投げの一種）」で、県の記録会では53m34cmでした。帯刀くんのコメントは、「今まで積み重ねてきた練習や、応援してくれたたくさんの人たちのことを忘れずに、今自分にできることを精一杯に頑張りたいと思います。」好青年ですね。応援しています。



夜の特訓！ 「ダッシュ教室」

8月25日から9月15日までの4回にわたり、夜の秘密の特訓「ダッシュ教室」が行われました。小5、小6合わせて16名の男女が、スポーツ推進委員さんの指導の下、**DeNAのキャンプでも取り入れられているリズムジャンプ**などに励んでいます。6:30~7:30の1時間ですが、その成果はかなりのもので、子どもたちのタイムはぐんぐん速くなっているのだそうです。「ダッシュ教室」は今年で3年目。人気のイベントになりつつあります。めざせ！ マイ・ベストタイム！



小・中の先生が合同研修

令和5年4月まであと1年半。今、学校の先生たちは、**義務教育学校開校へむけての「生みの苦しみ」**を感じています。小・中それぞれに、今までと同じようにはいかず、お互いの考え方をそれぞれが少しずつ変える必要があります。そこが一番難しいところです。

そのため、小・中の先生が合同で研修会をしています。この夏には2回実施。12月にも奈良女子大の教授を講師として呼ぶ予定です。

「下市の子どものためにどうするのか。」その視点があれば、答えはきっと見つかります。



さわやかなブドウの絵 こども園

こども園の下駄箱そばの掲示板にさわやかな絵が飾られています。ブドウの木を描いた大作です。ひとつひとつのブドウが、それぞれの年齢に応じた難易度で作られています。

学齢期前のこの時期に知らず知らず身に付けたスキル「非認知スキル」は、**その子の一生を決めるほど重要**です。それぞれの年齢に合わせた方法で子どもに達成感を味わわせている保育のプロたち（先生方）と、一生懸命作った子どもたちに拍手を送りたいと思います。



コロナ禍の中始まった2学期。9月10日まで学校給食を中止し、午後からは**リモート授業**を行いました。



<リモート授業をする先生>



<リモート授業中の小学生>

ご意見・お問い合わせは…
下市町教育委員会事務局
☎ 0747-52-1711
FAX 0747-52-5159
✉ kyoi@town.shimoichi.nara.jp